

住居手当制度の概要

職員自らが居住する借家・借間	月額	30,000円 (上限)
職員自らが居住する自宅	月額	4,500円 (一律)
(職員が単身赴任中である場合のみ) 配偶者等が居住する借家・借間	月額	15,000円 (上限)
(職員が単身赴任中である場合のみ) 配偶者等が居住する自宅	月額	2,200円 (一律)

第7表 職員の住居手当等の状況

1 住居手当の支給状況

区 分	職 員 数	全職員に対する割合	平均手当額
	人	%	円
支給を受けている者	9,452	51.2	9,179
対象となるもの	職員自らが居住する借家・借間	2,165	11.7
	職員自らが居住する自宅	7,171	38.9
	配偶者等が居住する借家・借間	3	0.0
	配偶者等が居住する自宅	167	0.9
全職員1人当たりの手当額		4,702円	

注 とを共に支給している者が3人、 とを共に支給している者が51人いる。

2 住居手当受給者の家賃額階層別分布

家賃額階層	住居の種類		民間借家・借間		公営・公団等住宅		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%
9,001円以上 23,000円以下	13	0.8	283	53.1	296	13.7		
23,001円以上 55,000円以下	500	30.6	212	39.8	712	32.9		
55,001円以上	1,119	68.6	38	7.1	1,157	53.4		
計	1,632	100.0	533	100.0	2,165	100.0		
平均家賃額	61,444円		27,833円		53,169円			

注 1の表の職員を対象とした。